

令和元年度 管理運営業務点検報告書

対象施設	横浜市駒岡地区センター
対象期間	平成31年4月1日 ~ 令和2年3月31日
指定管理者	アクティオ株式会社
実施日	令和2年5月26日(火)
点検方法	業務点検実施マニュアルに沿い、指定管理者からの報告書類の内容審査、ヒアリング、施設の立ち入り調査により実施した。
講評	利用者への接遇は丁寧に行われ、施設内も整理整頓が行われており、管理運営は適切に行われています。 地域貢献を目指し始まった「駒岡丘の上こども食堂」も本年度で4年目を迎え、当地区センターを代表する自主事業として定着しています。現在では、地域の様々な年齢層の方にもご協力、ご参加を頂いており、正に地域に根差した活動を展開している点が殊更に評価できます。さらにこども食堂を運営する様々な他団体とのネットワークを生かし、地区の社会福祉協議会が運営する老人給食「きらく会」にも協力するなど、相互の活動の充実化を推し進めました。ますます地域の連携を強めていると言えます。その他、サルビアホールの協力で開催した「駒岡音楽祭2019」も地域の方に大変好評を得ました。今後も引き続き、新しいアイデアや発想力と行動力を生かし、新しい取り組みにチャレンジしていくことを期待しています。
指摘事項	特になし
改善状況	特になし
添付資料	業務点検結果シート(別紙)

頻度	点検項目	点検内容	点検結果
毎月	利用料金収入実績	収入実績、見込額達成状況	利用料金収入は目標対比89%
	利用者実績	開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住区別利用数、その他利用数	利用者数は前年度比11%減
	会議室等稼働率	部屋別の稼働率	全体の稼働率は49.6%(前年度から1.6%減)体育室は90.7%
四半期	指定管理料の執行	指定管理料の支出金額、執行率	予算書に基づき適正に執行されている。
		ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額)	利用者用の書籍代をはじめ、駒岡音楽祭2019経費などに976千円が執行されている。
	自主事業実施状況	募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経費、1人あたり参加費、講師謝金、事業計画書の自主事業計画との整合性	幅広い年代を対象に事業が実施され、延べ130,629人が参加。地域の様々な団体と協働して事業企画を行っている。
	運営体制	館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績	業務に支障のない勤務実績であった。
	施設の管理状況	点検日時、点検状況 事業計画書どおりの適切な管理の実施(第三者への委託状況等)	適切に管理が実施されている。
	修繕の実施状況	施設修繕の実施状況	適宜実施されている。
	備品	備品(I種)の購入・廃棄状況	適宜実施されている。
	広聴、ニーズ把握	広聴(窓口、電話、ご意見箱、アンケート、市コールセンターへの意見・要望等)や利用者ニーズの把握状況と対応、掲示の有無等	利用者からのご意見・ご要望に対し、適宜対応がとられている。
	巡視点検	受付窓口の状況、館内の状況等	適切に運営されている。
年1回	利用方法	利用要綱や利用案内の内容、備付け状況等	窓口で利用方法を掲示する等、利用者へ周知されている。
	個人情報保護	個人情報保護取扱特記事項の取組状況(研修の実施、誓約書の提出等)	スタッフに対し研修を行うとともに、誓約書が提出されている。
	緊急時対策	緊急時対策マニュアルの作成・運用状況	作成・提出されている。
	防犯・防災対策	防犯・防災対策マニュアルの作成・運用状況	作成・提出されている。
		消防計画の作成・提出状況	作成・提出されている。
	保険	施設賠償責任保険への加入	加入している。
	研修	職員等に対する研修の実施状況	施設運営に必要な研修を実施している。
本市重要施策への実現に向けての取組	横浜市一般廃棄物処理基本計画に沿った取組、市内中小企業への優先発注等の取組状況等	ごみの持ち帰り、節電などへの理解・協力を利用者へ呼びかけている。また、市内中小企業へ優先発注に努めている。	
随時	地区センター委員会	日時、場所、出席者、議題、意見等	6月に開催。前年度の事業報告及び今年度の事業計画・予算等の報告。
	利用者会議	日時、場所、出席者、議題、意見等	12月に開催。各報告及び利用者との様々な意見交換を行う。
	事故等の発生状況	日時、発生状況、対応、再発防止策の検討	特になし
	損害賠償	損害賠償の発生状況	特になし
	不可抗力	不可抗力発生に伴う影響	特になし
	情報公開	件名、申請状況、対応状況	特になし
	喫緊の対応が必要又は特に重要な意見、要望	すぐに対応が必要な施設に対する意見、要望	特になし
	特に重要な施設の維持管理、修繕に関すること	利用の制限を伴うなど、重要な施設の維持管理、修繕に関する状況	特になし
特筆すべき事項	サービス向上や経費節減等の取組事項		改善指導事項
	<ul style="list-style-type: none"> ■施設近辺の大学を主に、学生の利用促進の販促を行うなど、施設の利用促進に努めた。 ■独自の個人情報保護マネジメントシステム(ASSMS)を利用し、個人情報の保管状況の確認や、管理のチェックを行った。 ■ゴーヤで「緑のカーテン」を実施。夏場の省エネルギー対策に積極的に取り組んでいる。 		特になし